

キーコマンドの設定について【図面編集】

文書管理番号：1131-02

Q. 質問

図面編集で、キーコマンドの設定を確認・変更したい。
設定したキーコマンドが機能しない。

A. 回答

図面編集では、様々な機能（コマンド）がキーボードのキーに割り当てられており、キーを押すことで実行されます。

例)

[W]・・・窓指定

[G]・・・グリッド表示／非表示

[O]・・・ポイントモードの切り替え（オングリッド／オンエッジ／フリー）

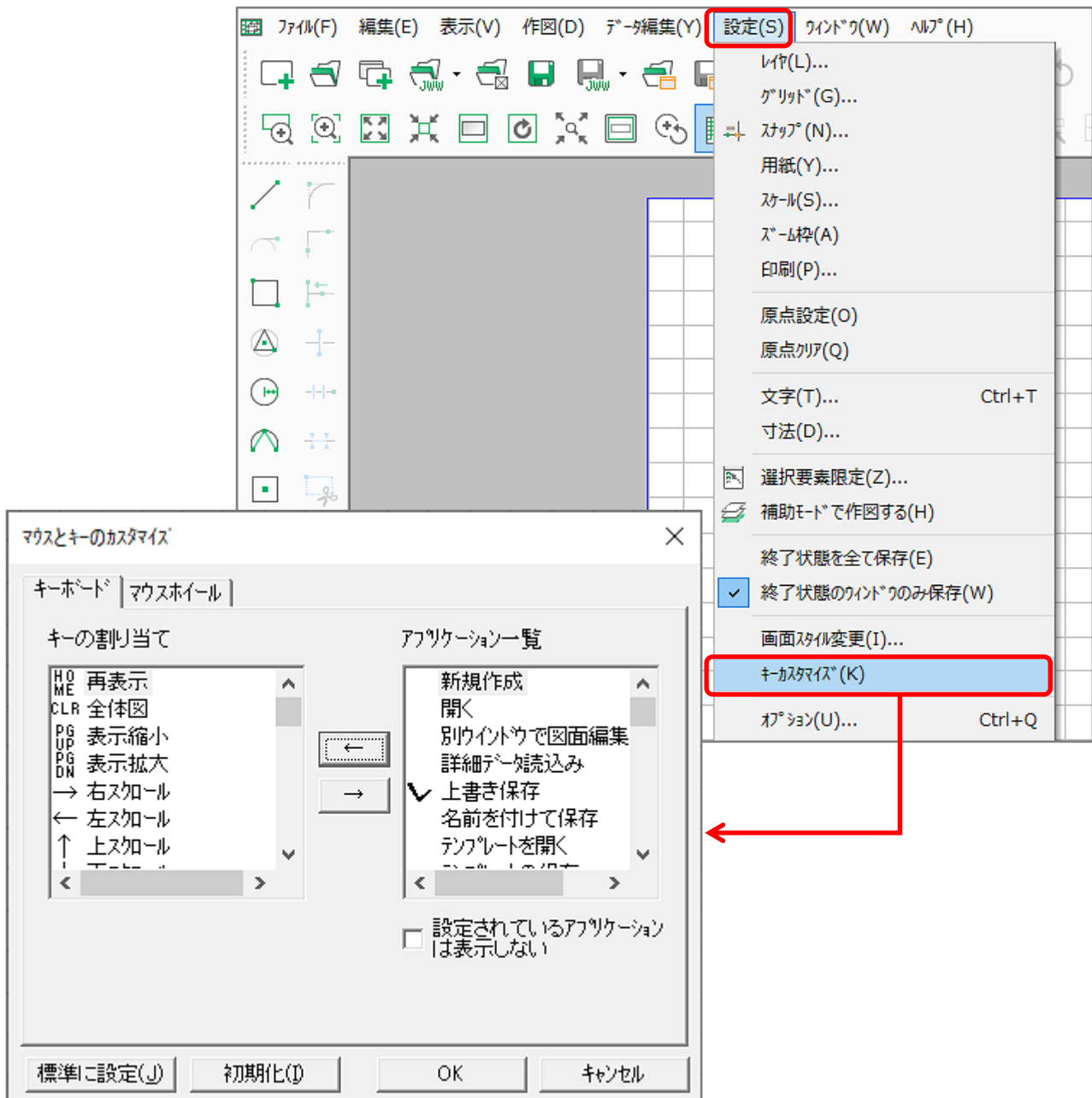
[Y]・・・端点表示

[Home]・・・再表示

これらをキーコマンドと呼び、他にも多くのキーコマンドが設定（割り当て）されています。
また、キーカスタマイズを利用すると、キーコマンドの設定を変更することができます。

操作手順

☞ (図面編集)で、「設定」⇒「キーカスタマイズ」をクリックすると、マウスとキーのカスタマイズの画面が表示されます。



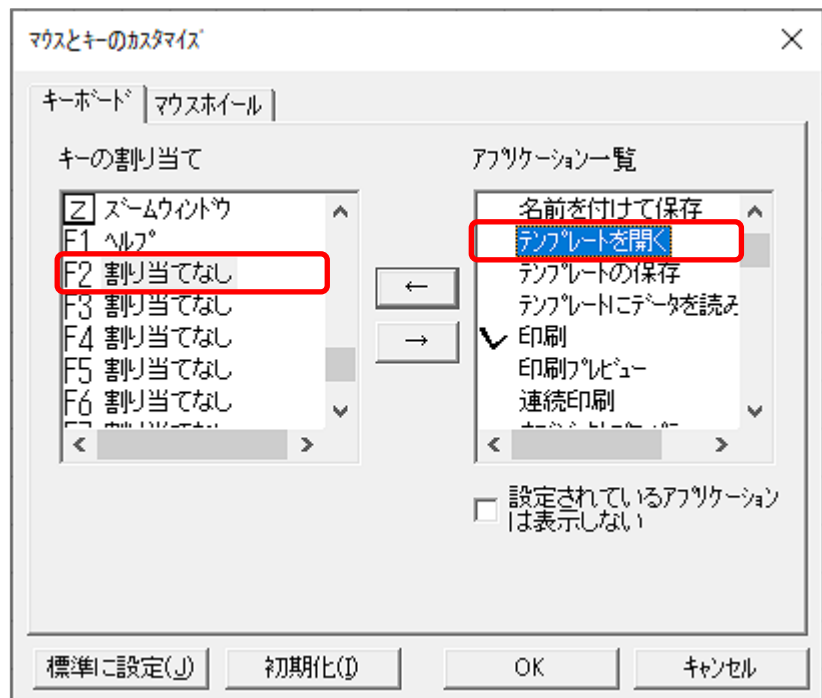
左側の「キーの割り当て」に設定されている内容が、現在のキーコマンドになります。

右側の「アプリケーション一覧」は、キーコマンドに利用できる機能の一覧になります。

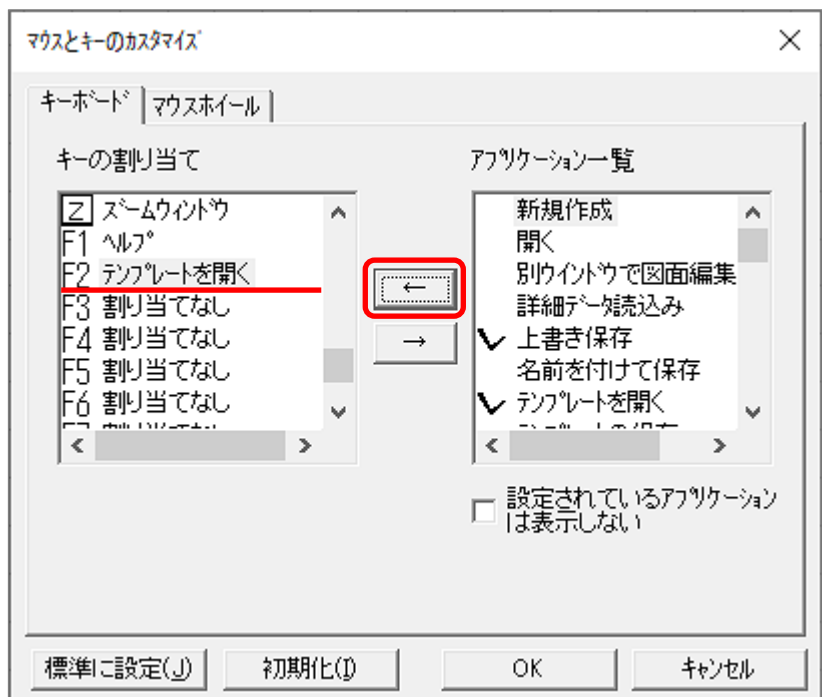
中央の[←]ボタンにより、選択したキーにコマンドを割り当て、[→]ボタンにより割り当てを解除します。

● キーにコマンドを割り当てる場合

- ① キーの割り当てからコマンドを設定したいキーをクリック
- ② アプリケーション一覧から設定したい機能をクリック

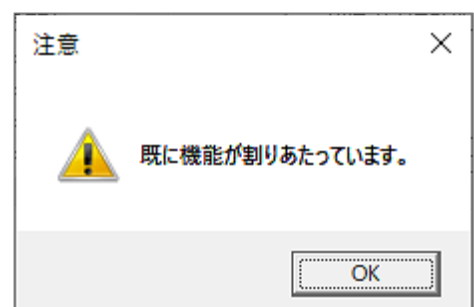


- ③ 中央の「←」をクリック
 - * 選択したキーに、機能が割り当たります。



機能が割り当てられているキーを選択して実行した場合は、「既に機能が割りあっています。」と注意のメッセージが表示されます。

キーに割り当てたコマンドを変更したい場合は、キーの割り当てを解除してから、改めてキーを設定してください。

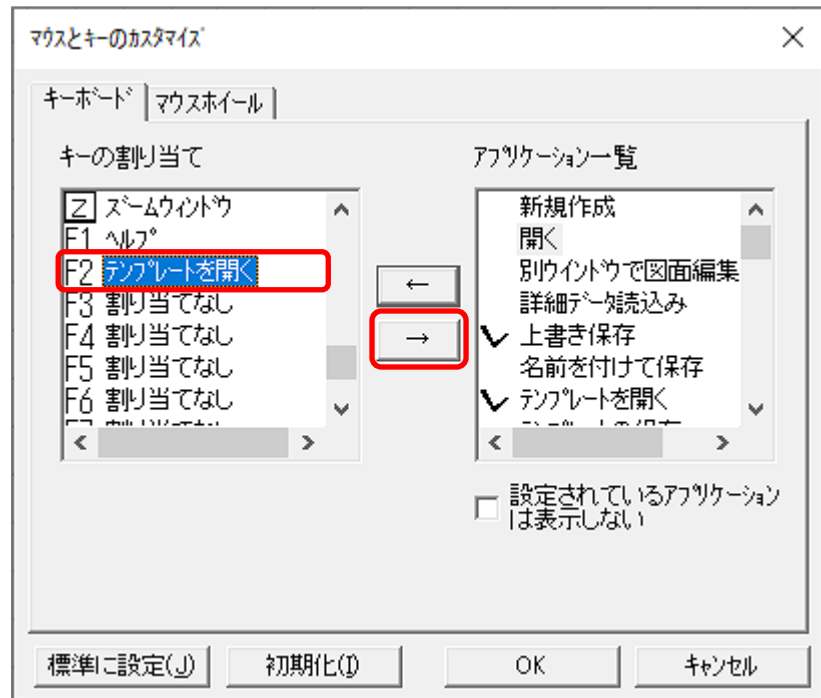


● 割り当てたキーを解除する場合

① キーの割り当てからコマンドを設定したいキーをクリック

② [→]ボタンをクリック

- * 選択したキーに、割り当てられていた機能が解除され、「割り当てなし」に変更されます。



【参考】

キーの割り当ての設定を変更し、変更した内容を初期値としたい場合は、「標準に設定」をクリックしてください。「標準に設定」を行うと、次回起動時からも、変更した設定が反映されます。

「標準に設定」をせずに「OK」をクリックした場合は、現在の起動中のみ採用され、図面編集を閉じると、設定内容は破棄されます。

● 設定したキーコマンドが機能しない場合

キーコマンドの利用は、日本語入力が無効（直接入力／半角英数）の状態で行ってください。

キーコマンドを実行しても反応がない場合は、日本語入力が有効になっている、またはキーコマンドの設定が変更されている可能性があります。

パソコンの文字入力モードやキーカスタマイズの設定をご確認ください。

【注意】

アルファベットのキーは、大文字・小文字のそれぞれに、コマンドを割り当てることができます。アルファベットの大文字・小文字で別々のコマンドを割り当てた場合は、キーコマンド実行時に、キーボードの[CapsLock]のON/OFF（大文字・小文字の切り替え）に注意してください。